



株式会社商船三井
代表取締役社長 池田 潤一郎 様
代表取締役 小野 晃彦 様
常務執行役員 加藤 雅徳 様

長鋪汽船株式会社
代表取締役社長 長鋪 慶明 様

cc Minister of Environment, Solid Waste Management and Climate Change
Hon. Kavydass Ramano
Government of Mauritius

cc Minister of Blue Economy, Marine Resources, Fisheries and Shipping
Hon. Sudheer Maudhoo
Government of Mauritius

2020年8月27日

モーリシャス沖重油流出事故への対応を表明するご返信をいただき、誠にありがとうございます。私たちは、貴社が模範となり、その謝罪が誠実で尊敬に値することを示し、そして真摯な行動で証明することを求めています。しかしながら、現地の自然環境と人々の暮らしの回復、また、再び重大災害を起こさないための確固たる行動計画は未だ示されていないと考えます。

貴社の事故対策はすでに遅れをとっています。事故直後から速やかに対応が行われるべきでした。企業の社会的・環境的責任を強く示し、最低限の法的義務を超えた行動をとることで、これまでの不十分な対応を補完可能であることをお伝えするため、再び公開状をお送りします。

グリーンピース・ジャパン、グリーンピース・アフリカ、現地NGO「DIS-MOI」の三団体は、モーリシャス政府、マルタ政府、国際海事機関(IMO)に対し、貨物船「わかしお」の取り扱いに懸念を伝えています。船の前方部分を海に沈める選択は、これまでの被害に加え、さらなる重大な環境影響を引き起こしかねないと専門家が指摘しています。

今回の事故により、多くの現地住民が暮らしに多大な影響を受けており、自然環境への被害は計り知れません。被害を受けている地域社会の復興は、今後の大きな懸念事項です。国連開発計画 (UNDP) と国際移住機関 (IOM) は社会的影響調査を開始しました。国際協力が求められている今、これらの調査と努力に対し、貴社は前向きな貢献をすることができます。

商船三井はこれまでに、「地域社会との対話を通じて社会のニーズに伝えていくことは重要です」*1と表明しています。また、安全性を客観的に測るための指標として、「4ゼロ」(重大海難事故・油濁による海洋汚染・労災死亡事故・重大貨物事故のゼロ)*2の数値目標を設定し、「気候変動による影響を実感しています」*3と認識しています。2013年の環境・社会報告書では、「事故を起こさないこと、また万一事故が起きた場合は、お客さま、お取引先、株主・投資家の皆さま、地域社会など、全てのステークホルダーの方々へ適時情報開示を行い、原



因を徹底究明し再発防止を徹底することも、当社の重要なCSRであるとの認識を堅持してまいります」*4と明記しています。

貴社の今回の事故への対応と上記の約束とでは、矛盾が生じています。2019年度の商船三井の報告書では、利益の20%は、主に石油と天然ガス輸送の化石燃料ビジネス由来とあります。また、貴社のドライバルク部門の継続は、石炭への依存を意味します。

事故対応は、貴社の責任とビジョンを行動に移すための機会と言えます。貴社の影響力を駆使すれば、気候危機にさらされている地球環境と人々への被害を抑えることが可能です。今こそビジネスモデルの転換を加速し、自然エネルギーをビジネスの軸に据える絶好の機会です。石油を使い続ける限り、流出事故は再発してしまいます。

グリーンピース・ジャパン、グリーンピース・アフリカ、DIS-MOIの三団体は、モーリシャスの被害を受けた人々と共にあります。今回の危機に対し、貴社へ緊急性と責任ある行動を求めます。また、国際的に認められている「汚染者負担原則」の完全履行、貴社の引き起こした事故による環境と社会への影響を軽減するべきだと考えています。今一度、下記の要請に対応する行動計画を発表することを強く求めます。

1. 汚染者負担原則の完全履行と現在・未来にわたる損害賠償
2. 事故原因と、人々や環境への影響に関する独立調査を完全公開で実施し、その費用を負担すること
3. モーリシャス島を守るため、事故を起こした航路の使用中止の約束
4. 化石燃料に依存する全ビジネスからの撤退

以上

国際環境NGOグリーンピース・
ジャパン
事務局長 サム・アムネスリー

グリーンピース・アフリカ暫定
事務局長 ラギ・トリバウ
(Lagi Toribau)

DIS-MOI (DroitS huMains Océan
Indien) モーリシャス会長、弁護士
Roshan Rajroop



[*1]<https://www.mol.co.jp/sustainability/stakeholder/index.html>

[*2]<https://www.mol.co.jp/sustainability/safety/management/index.html>

[*3]<https://www.mol.co.jp/sustainability/sustainability/talk/index.html>

[*4]<https://www.mol.co.jp/sustainability/report/pdf/2013.pdf>